

後期基本計画 令和 2年度 基本施策方針書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

主管課長職・氏名	文化振興課長 佐々木 澄子
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

湖山図書館や埋蔵文化財センターなど学びの場としての文化施設の環境を整えとともに、伝統文化や芸術を次世代へ継承します。また、郷土に愛着を持ち郷土理解を深め地域活動に活かす環境を構築することにより、一人一人が幸福感を得られる環境づくりの確立を目指します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数 単位 人以上	2,630	2,630	2,630	2,630	2,630	2,630	- 0.0
2	幸福 趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	16.7	18	20	22	25	25	- 0.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 05050100 学べる・活かせる環境づくり 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	25.7	27	28	29	31	31	- 0.0
2	暮らし 05050200 文化芸術の振興 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数 単位 人以上	2,630	2,630	2,630	2,630	2,630	2,630	A 0.0
	単位							
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和 2年度 基本施策方針書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

主管課長職・氏名	文化振興課長 佐々木 澄子
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

- ・ビッグルーフ滝沢内に湖山図書館が移設し文化施設として賑わいが増えておりますが、引き続き複合施設の優位性を踏まえ施設間の連携を進めております。
- ・芸術祭や郷土芸能まつりがビッグルーフ滝沢において開催されることもあり、芸術文化に触れる機会が増えておりますが、その反面、関係団体の加入者数は伸び悩んでおり、次世代への継承には至っていないのが現状です。
- ・郷土に愛着を持ち郷土理解を深めるべく郷土史「滝沢市の歩み」を作成し郷土史講座を開催しておりますが、さらに郷土理解を深め地域活動に活かすことを目指しております。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

- ・国の第3期教育振興基本計画や第1期文化芸術推進基本計画などに基づき、総合的に教育政策の必要があります。関係府庁省との連携、協働で目指す文化芸術政策の展開が必要であり、文化芸術の創造・発展・継承と豊かな文化芸術教育の充実が求められています。
- ・ビッグルーフ滝沢が交流の場として活用され、施設内に図書館が併設されていることもあり、学びによる地域づくりと人づくりの促進が求められています。また、芸術祭や郷土芸能まつりを通じた文化芸術振興に取り組んでおりますが、次世代による地域づくりと人づくりが求められています。

(3) 政策との関連性

- ・政策「学びにより充実した人生を送ることができるまち」の実現に向け、「学びの環境の充実と文化芸術の継承」を基本施策に掲げています。
- ・教養や調査研究などの学びの支援を施設間の連携を図りながら、学習機会・学習活動の環境の充実に取り組むことが重要です。
- ・文化芸術団体や郷土芸能団体と連携し、次世代へ引継ぎ、若手の育成を展開するよう支援することが重要です。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・「学びの環境の充実と文化芸術の継承」の実現に向け、「学びの環境整備」と「文化芸術活動の基盤強化」に取り組みます。
- ・第1次滝沢市総合計画後期基本計画（生涯学習部門計画）に基づく分野別計画である第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画「学びブランたきざわ」の実現に向けて文化振興の施策の展開を目指します。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題

- ・利用しやすい施設を考慮し図書館の利用促進を図るとともに、郷土を知るための郷土資料の充実と職員研修の強化に努め、複合交流施設との情報共有・事業連携などを図りながら、一人一人が学べる環境の充実に努めます。
- ・芸術祭の実行委員会組織化と芸術文化協会事務局体制の強化を支援するとともに、指定文化財の掘り起しや保護を図り、埋蔵文化財、民具などの民俗資料の活用と学習機会の提供に努めます。

(3) 基本計画期間及び令和 2年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・図書館の利用促進を図るとともに、郷土資料の充実と職員研修の強化に努めます。
- ・複合交流施設との情報共有と事業の連携を進め、一人一人が学べる環境の充実に努めます。
- ・芸術祭の実行委員会組織化と芸術文化協会事務局体制の強化を支援し、実行委員会主催の芸術祭開催の確立に努めます。
- ・指定文化財の掘り起しや保護を図るとともに、埋蔵文化財や民具などの民俗資料の活用と学習機会の提供に努めます。

